

*Muse*

Management Policy

2022-2026

運営方針

こころをつなぐ  
アートのちから

く未来へはばたくく



この度、公益財団法人所沢市文化振興事業団は、「芸術文化＝アート」によってもたらされる笑顔あふれる5年後の未来を思い描き、2022年度から2026年度までの「Management Policy - 運営方針 - 」を策定しました。

当事業団は、所沢市の文化の殿堂である「所沢市民文化センター ミューズ」を1993年11月の開館から管理運営するとともに、ミューズを拠点とした芸術文化振興事業を実施してまいりました。ミューズは、2023年に開館30周年を迎えますが、これを契機に、「Management Policy - 運営方針 - 」に定めた様々な取り組みを実現させ、皆さまに更に愛されるミューズとなるよう努めてまいります。

また、ミューズで皆さまをお迎えするだけでなく、アートを通して地域全体に色とりどりの輝く体験をお届けするため、新たに設立した「連携事業企画室」を中心に、地域資源を活用した取り組みを行ってまいります。

古来よりアートの世界はあらゆる困難と変化に柔軟に対応しながら、人々の生活に潤いと活気をもたらしてきました。そして、所沢市も2018年に「所沢市文化芸術振興ビジョン」を策定して、文化を施策の中心に据えております。当事業団も、そんな市と歩みを一にして、「アートのちから」で地域を元気にし、人々の心と心をつないでまいります。所沢市文化振興事業団の今後5年間の活動に、どうかご期待ください。



2022年3月

公益財団法人 所沢市文化振興事業団  
理事長 藤本正人

## アートのちからで心をつなぐ 4つの基本方針

**M**eets かけがえのない出会い

**U**niversal 世界とつながる

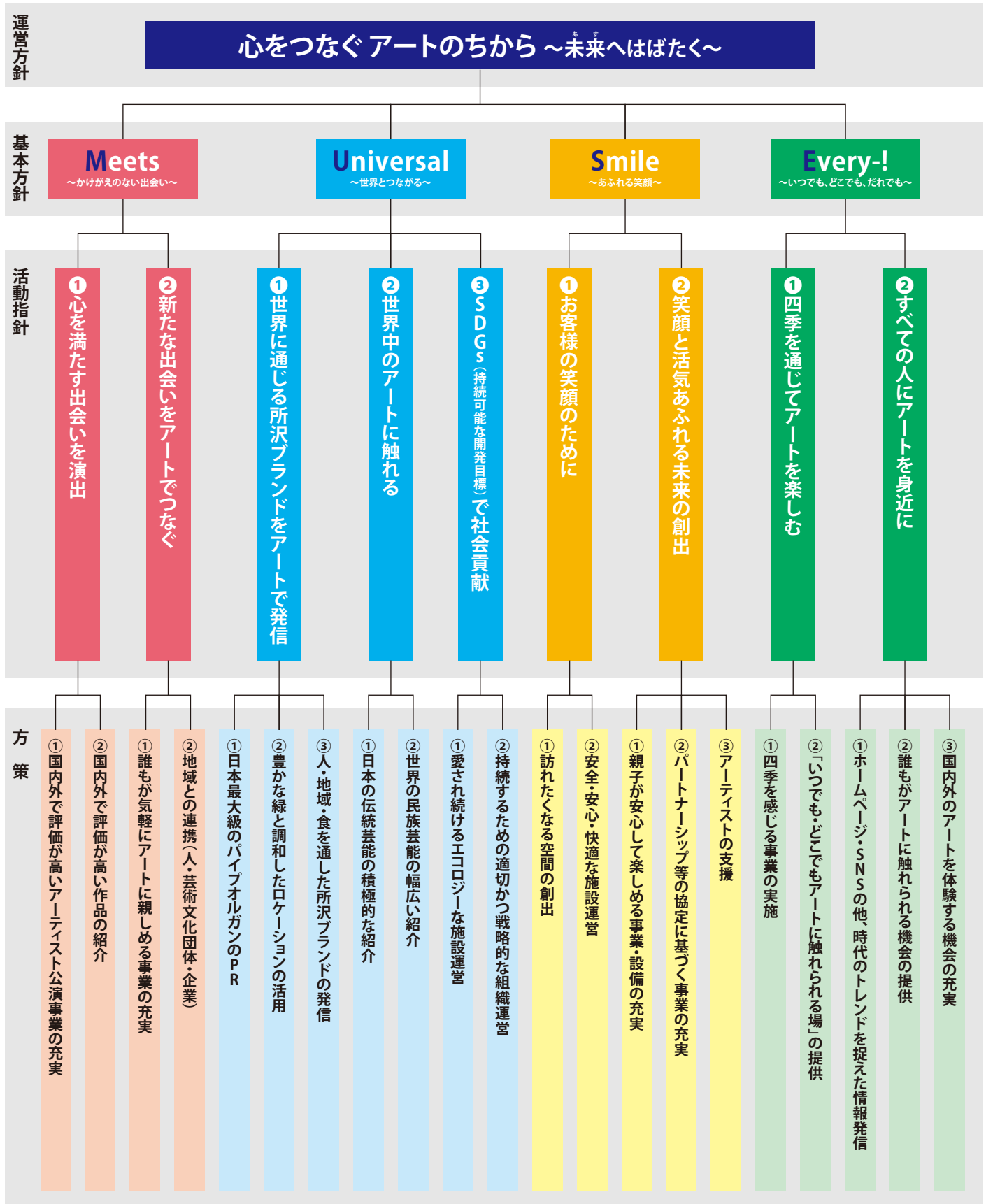
**S**mile あふれる笑顔

**E**very-! いつでも  
どこでも  
だれでも

## 目次

<b>System diagram</b> -体系図- .....	1
[運営方針→基本方針→活動指針→方策]	
<b>方策と具体的な取り組み</b> .....	2
<b>Meets</b> ～かけがえのない出会い～ .....	3
<b>Universal</b> ～世界とつながる～ .....	5
<b>Smile</b> ～あふれる笑顔～ .....	8
<b>Every-!</b> ～いつでも、どこでも、だれでも～ .....	11
<b>資料編 -用語集-</b> .....	13

# System diagram -体系図-



## 方策と具体的な取組み

運営方針「心をつなぐ アートのちから」で創り出す、

笑顔あふれる未来を目指し

次の取組みを行います。

また、取組みの効果を把握するため、成果指標を定めます。

ミュージズは、2018年12月～2020年3月まで大規模改修による全館休館でした。

そのため、現状値は年間を通じて事業を実施した2017年度を基本とします。

なお、5年間の平均を示した目標値は、1年毎に成果を検証し、必要に応じて積極的な姿勢で更新します。

**NEW** ……2022年度以降、新たに取り組むもの



# Meets

かけがえのない出会い

感動的なアートとの出会いを演出します

## ① 心を満たす出会いを演出

ミューズの特徴ある3つのホール〈アーキ・マーキー・キューブ〉と展示室〈ザ・スクエア〉を活用し、世界トップクラスのアートとの、心を満たす感動的な出会いを演出します。

方 策 ①国内外で評価が高いアーティスト公演事業の充実

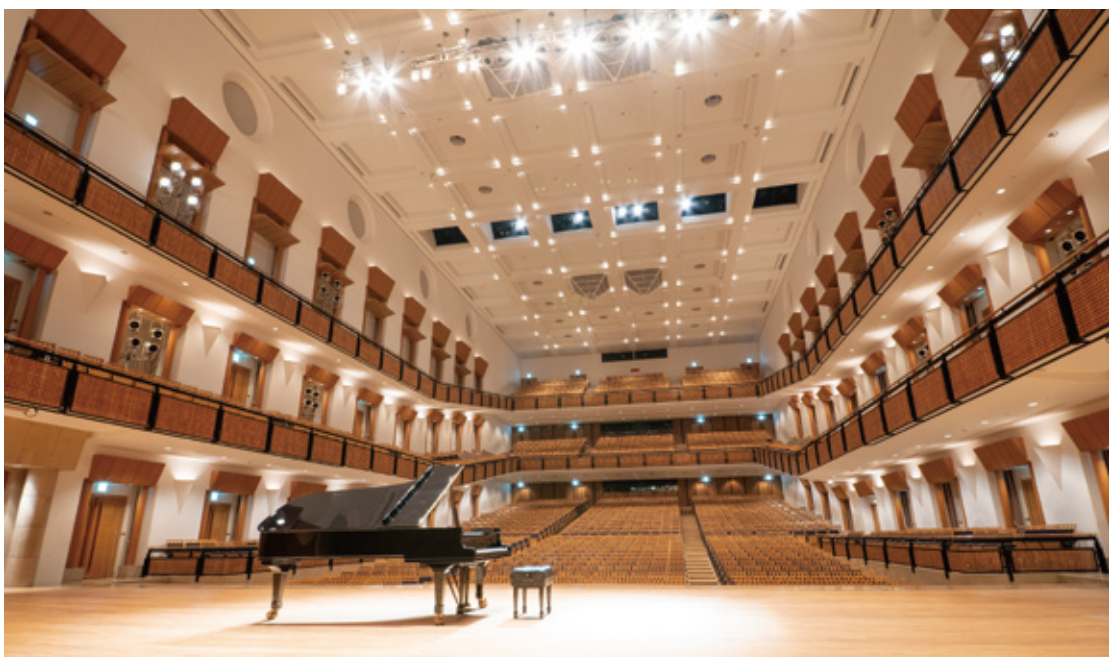
②国内外で評価が高い作品の紹介

### 具体的な取り組み

感動を体感いただくため、音楽、舞台芸術、伝統芸能、映画、展示などあらゆるジャンルにおいて、世界トップクラスのアートに接する機会を提供する。

また、多彩で発見に満ちた事業を展開するため、人気アーティストによる公演や新進気鋭のアーティストも積極的に招聘する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
国内外で評価が高い アート公演事業の数	79回	100回



## ② 新たな出会いをアートでつなぐ

若い世代をターゲットとすることで、より一層幅広い世代に愛されるミュージズを目指します。  
また、地域で活動を続ける芸術文化団体と連携し、新しい出会いをつなぎます。

### 方 策 ① 誰もが気軽にアートに親しめる事業の充実

#### 具体的な取り組み

若い世代の来場者を増やすため、子ども向けの演奏会やミュージカル、ホール探検やオルガン体験などを拡充する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
子ども向け・低価格でアートに親しめる事業の数	23回	25回

### 方 策 ② 地域との連携(人・芸術文化団体・企業)

#### 具体的な取り組み

所沢の魅力を生み出すため、市内に拠点を置く「ムラマツフルート」「KADOKAWA(ところざわサクラタウン)」「NBAバレエ団」をはじめとした様々な芸術文化団体と、それぞれの特徴を活かした連携を図る。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
地域団体・地元企業と協力した事業の数	5回	8回

#### 具体的な取り組み **NEW**

市民がアートとの積極的な関わりが持てるよう「サポートスタッフ」による事業運営を開始する。

\* 主な活動内容: 公演当日の場内案内係など

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
サポートスタッフの数		30人



ズーリアンプラス音楽祭



NBAバレエ団



フルート講座



世界とつながる

# Universal

世界中にあふれるアートのレガシーを未来へつなぎます

## ① 世界に通じる所沢ブランドをアートで発信

ミュージズが世界に誇るパイプオルガンの魅力と、緑豊かなロケーションに建つミュージズの魅力を発信します。また、地元企業の産物とアートをマッチングさせたイベントの開催を通して所沢ブランドを発信します。

### 方 策 ①日本最大級のパイプオルガンのPR

#### 具体的な取り組み

ミュージズのシンボル「パイプオルガン」の魅力をより一層アピールするため、ソロコンサートや様々なジャンル・楽器との共演、演奏体験や小型オルガンによる普及事業により、オルガンの愛好家の人数を拡大する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
パイプオルガン事業の入場・参加者の数	6,364人	6,500人

### 方 策 ②豊かな緑と調和したロケーションの活用

#### 具体的な取り組み

豊かな緑と調和したミュージズの魅力を発信するため、テレビ・映画・PV撮影を誘致する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
撮影利用の件数	25件	30件

#### 具体的な取り組み

「情報市場」をはじめとするホール前広場で豊かな緑と調和した屋外イベントを実施する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
ミュージズ内で実施する屋外イベントの数	2回	4回



## 方 策 ③人・地域・食を通じた所沢ブランドの発信

### 具体的な取り組み **NEW**

所沢ブランドを広く発信するため、ミュージズ内レストランのほか、所沢市を拠点とする地元企業の産物「地のもの」とアートがコラボレーションしたイベントを開催する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
「地のもの」を活かしたイベントの数		<b>3回</b>

## ② 世界中のアートに触れる

日本の伝統芸能を紹介するとともに、世界中の民族芸能を紹介し、アートのレガシー（遺産）を未来へつないでいきます。

### 方 策 ①日本の伝統芸能の積極的な紹介

### ②世界の民族芸能の幅広い紹介

#### 具体的な取り組み

寄席、能楽、文楽、民謡、狂言、雅楽などの日本の伝統芸能のほか、フラメンコ・ギター（スペイン）、ケルト音楽（アイルランドや北欧）など、世界各地に根付いたアートを紹介する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
日本の伝統芸能・世界の民族芸能事業の数	<b>9回</b>	<b>12回</b>



文楽(日本)



ガムラン(インドネシア)



### ③ SDGs (持続可能な開発目標) で社会貢献

環境に配慮した施設運営を行うほか、変化し続ける社会情勢に柔軟に対応することで、公益目的事業を担う法人としての使命を果たし、社会に貢献していきます。

#### 方 策 ① 愛され続けるエコロジーな施設運営

##### 具体的な取り組み

SDGs「つくる責任 つかう責任」、環境省「ごみ処理基本計画策定指針」に則り、廃棄物の年間排出量を削減するため、自主事業はもとより施設運営全体において、ごみの分別やコピー紙の裏面利用、ペットボトル等の廃プラスチックの削減に取り組む。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
廃棄物の年間排出量の削減	11.5t	10.6t (7.5%減)

##### 具体的な取り組み

SDGs「気候変動に具体的な対策を」、環境省「2020年以降の新たな温室効果ガス排出削減目標」、所沢市「市域における温室効果ガス排出量の削減率」に則り、温室効果ガスの排出量を削減するため、照明機器のLED化、効率的な空調設備管理を行う。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
温室効果ガス年間排出量の削減	621,000kg-CO <sub>2</sub>	568,215kg-CO <sub>2</sub> (8.5%減)

#### 方 策 ② 持続するための適正かつ戦略的な組織運営

##### 具体的な取り組み **NEW**

様々な変化に適応できる強い組織となるため、職員の育成に努め、職員が各々の実力を発揮できる、やりがいのある職場環境をつくる。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
職員の職場環境アンケートの満足度		90%

##### 具体的な取り組み

芸術文化で地域に貢献する公益法人として、今後も公益目的事業の拡充を図っていくため、経費を節減し、収益を向上する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
費用全体に占める自主財源の割合 (法人全体の収益 - ミューズの指定管理料) / 法人全体の経費	40%	45%

# Smile

あふれる笑顔

## おもてなしの心であふれる笑顔を創出します

### ① お客様の笑顔のために

魅力的で利用しやすい施設運営、入手しやすいチケット販売サービスを通して、ミュージズを利用する全ての人が笑顔になれるサービスを行います。

#### 方 策 ①訪れたい空間の創出

##### 具体的な取り組み

若い世代への積極的な広報や、レストランの魅力アップ、隣接する所沢航空記念公園と連携した「楽しみ」の提案など、“ミュージズに行ってみたくなる”環境を整備する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
ミュージズへの来館者の数	473,656人	480,000人

##### 具体的な取り組み

より入手しやすいチケット販売サービスを提供するため、インターネットチケットサービスの利便性を広くPRする。

指標	現状値 (2020年度)	目標値 (2026年度)
インターネットチケットサービスの 新規登録者数	5,533人	8,000人

##### 具体的な取り組み

ミュージズの応援団であるメンバーズ倶楽部会員を増やすため、魅力的な公演の積極的な実施や会員特典の更なる充実を図り、新規会員を獲得するとともに、現会員の満足度を高めていく。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
メンバーズ倶楽部会員の数	4,500人	6,000人

## 方 策 ②安全・安心・快適な施設運営

### 具体的な取り組み

施設利用者の満足度を100%にするため、快適さや利用しやすさを追求した修繕や更新を行うとともに、スタッフの接客スキルを向上させる。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
施設利用者アンケートの満足度	98.5%	100%

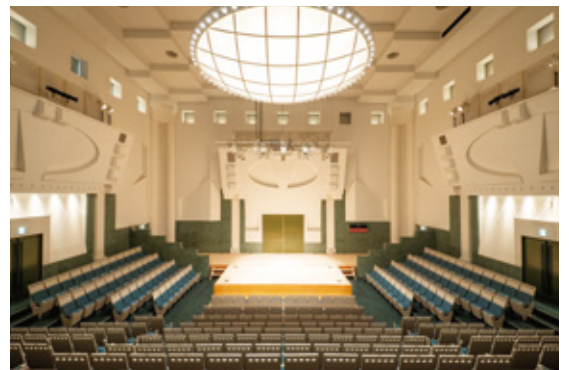
### 〔ミュージズの主な施設〕



アークホール(2,002席)



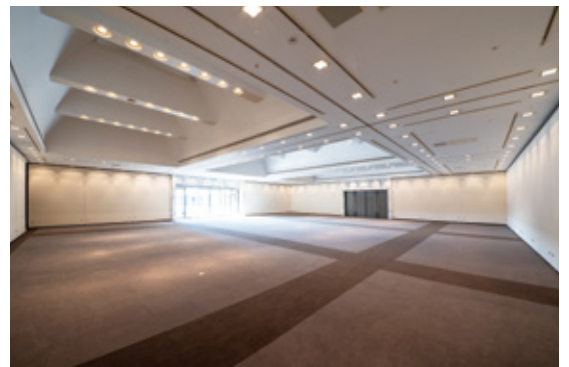
マーキーホール(798席)



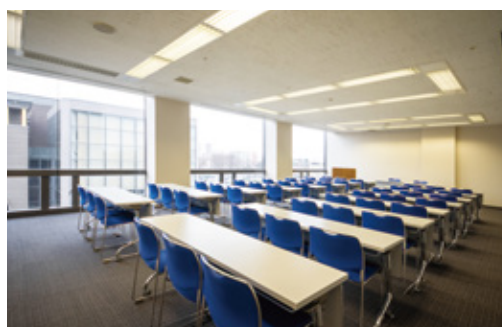
キューブホール(318席)



リハーサル室



ザ・スクエア(382.95㎡)



会議室

## ② 笑顔と活気あふれる未来の創出

次世代に受け継がれるミューズを目指し、親子が笑顔になれるサービスの充実や次世代アーティストの支援につながる事業を行います。

### 方 策 ①親子が安心して楽しめる事業・設備の充実

#### 具体的な取り組み **NEW**

親子が安心して楽しく過ごせる場を提供するため、親子向け公演の充実や託児サービス付公演を拡充する。また、レストラン・カフェにおいて子育て世代を意識したメニューを充実させる。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
アンケートにおける 親子向けサービスの満足度		<b>95%</b>

### 方 策 ②パートナーシップ等の協定に基づく事業の充実

#### 具体的な取り組み

ズーラシアンブラスとのパートナーシップ、埼玉県立芸術総合高等学校との連携協定に基づく事業の拡充を図り、“アートを通じた地域の活性化”を推進する。また、全国同規模公共ホールや近隣市町との連携事業実施に向けて協議を進める。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
連携事業の数	<b>3回</b>	<b>5回</b>

### 方 策 ③アーティストの支援

#### 具体的な取り組み

主催公演への出演、動画配信やCD・DVD等の制作、アウトリーチ活動での連携などを通して、才能あるアーティストや若手アーティストの支援を拡充する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
アーティスト支援事業の数	<b>4回</b>	<b>8回</b>

# Every-!

いつでも  
どこでも  
だれでも

誰もが身近にアートを楽しめる場を作ります

## ① 四季を通じてアートを楽しむ

いつでも、どこでも、だれでもアートを身近に楽しめるよう、地域資源を活用した季節感を感じられる事業を実施します。

### 方 策 ① 四季を感じる事業の実施

#### 具体的な取り組み

地域の活性化を図るため、2021年度に立ち上げた「連携事業企画室」が中心となって、駅構内や寺社仏閣などの様々な場所を活用し、四季折々の風情を楽しむ、質の高いアウトリーチ事業を実施する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
アウトリーチ事業の数	17回	25回



神明社



淵の森



グランエミオ

### 方 策 ② 「いつでも・どこでもアートに触れられる場」の提供

#### 具体的な取り組み **NEW**

ミュージアムが「いつでも・どこでもアートに触れられる場」となるため、共有スペースを活用し、季節の花々、所沢ゆかりのアーティストの作品、過去に出演したアーティストのサイン色紙や公演写真などを展示する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値
「いつ・どこギャラリー」の実施		通年

## ② すべての人にアートを身近に

すべての人がアートを身近に感じられるよう、様々な媒体で情報を発信し、体験機会を充実させます。また、誰もがバリアを感じることなくアートを楽しめる空間を演出します。

### 方 策 ① ホームページ、SNS の他、時代のトレンドを捉えた情報発信

#### 具体的な取り組み

チケット購入者や来場者数の増加に結び付けるため、ネット広報媒体を活用して、事業の魅力紹介、出演者インタビューやコラム、特典付きキャンペーンなど実施する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
ネット広報媒体閲覧の数 (公式ホームページ、Twitter、Facebook等)	298,838件	400,000件

### 方 策 ② 誰もがアートに触れられる機会の提供

#### 具体的な取り組み

プライオリティゲスト研修を定期的実施し、すべての人がアートを体感できるようバリアフリーに配慮した事業を拡充する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (2026年度)
プライオリティゲスト研修の実施回数 <small>*プライオリティゲスト＝小さなお子様、高齢者、障害者など</small>	0.5回	2回

### 方 策 ③ 国内外のアートを体験する機会の充実

#### 具体的な取り組み

体験機会を充実させるため、「オルガンスクール」、「フルート講座」、「能楽ワークショップ」に加えて、「雅楽」、「ガムラン(インドネシアの伝統音楽)」など、新たなジャンルのワークショップを実施する。

指標	現状値 (2017年度)	目標値 (5年間の年平均)
ワークショップの参加者の数	413人	500人





# 資料編



# 用語集

	用語(五十音順)	説明	掲載ページ
①	アート	芸術・美術などのこと。 事業団では、音楽・舞台芸術・伝統芸能・映画・展示など、様々なジャンルのアート作品を紹介している。	3
②	アウトリーチ事業	劇場や美術館などの文化施設が館外で行う事業活動のこと。事業団では、ミュージズ以外の様々な場所でイベントを開催し、街中に芸術文化が溢れることを目指している。	11
③	インターネットチケットサービス	ミュージズ主催事業のチケットを購入できるインターネットサービス。	8
④	SDGs	Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称。2015年9月の国連サミットで採択された2030年を年限とする17の国際目標。	7
⑤	NBAバレエ団	1993年設立。2004年以降、所沢市内を本拠地として活動。国内外で公演を行うほか、バレエ教室やコンクールも積極的に運営している。	4
⑥	オルガンスクール	パイプオルガンの演奏技術を1年間かけてじっくりと学ぶことが出来る講座。	12
⑦	オルガン体験	日本最大級のパイプオルガンに触れ、内部に隠された5,563本のパイプを見学することができる。また、パイプが鳴る仕組みを知ることでもある。	4
⑧	KADOKAWA	株式会社KADOKAWA。所沢市と「COOL JAPAN FOREST構想」(文化と自然が共生した、誰もが「住んでみたい」「訪れてみたい」地域づくりを進める構想)に共同で取り組んでいる。2020年には「COOL JAPAN FOREST構想」の拠点施設として、東所沢に「ところざわサクラタウン」「角川武蔵野ミュージアム」をオープンさせた。	4
⑨	芸術文化団体	芸術活動や文化活動を目的とする団体のこと。このManagement Policyでは、主に所沢市内を拠点に芸術活動や文化活動を行うプロやアマチュアの団体を指す。	4
⑩	公益目的事業	金銭的な利益を追求せず、誰もが参加できることを目的とした事業のこと。事業団では、芸術文化を通して地域に潤いと活気をもたらすため、幅広いジャンルにおいて安価な価格で楽しめる事業を積極的に展開している。	7
⑪	公共ホール	国及び地方公共団体等が設置した劇場・音楽堂等の文化施設のこと。全国に1,300超の施設がある。	10
⑫	小型オルガン	 移動可能なパイプオルガン。所沢市役所ロビーの「音まちコンサート」、アウトリーチ事業などで、素朴な音色を奏でている。	5

	用語(五十音順)	説明	掲載ページ
⑬	埼玉県立 芸術総合高等学校	美術科、音楽科、映像芸術科、舞台芸術科を有する所沢市内の高校。同校と事業団は2020年に「芸術文化の連携に関する協定」を締結し、芸術文化を担う人材の育成に共に取り組んでいる。	10
⑭	サポートスタッフ	ミューズ主催事業で、プログラム配布や客席案内など、様々なサポートを行うボランティアスタッフのこと。	4
⑮	指定管理料	国や地方公共団体が設置した公の施設を管理・運営する法人等(指定管理者)に自治体から支払われる委託料(管理・運営料)のこと。事業団はミューズの指定管理者であり、年間約3億3千万の指定管理料のほか、自主事業の収入(施設利用料金収入やチケット収入等)でミューズの運営・貸出し・主催事業などを実施している。	7
⑯	情報市場	 ミューズの中央に位置する広場。「夢あかり音楽会」などのイベントのほか、多くのドラマや映画の撮影が行われている。	5
⑰	ズーラシアンブラス	子どもの感性を豊かに育むために誕生した、動物たちによる金管五重奏団。ズーラシアンブラスと事業団は、より強い絆で連携するため、2020年に「パートナーシップアレンジメント」を宣言した。弦楽パートなどを加えた総勢60名によるオーケストラ公演も国内外で開催されている。 	10
⑱	託児サービス	未就学児入場不可など、年齢制限があるミューズ主催事業で利用できる有料の託児サービス。	10
⑲	所沢航空記念公園	ミューズに隣接する県営公園で、日本における航空発祥の地。50haの広大な敷地内には、桜・銀杏・梅などが植えられ、四季折々の美しい自然を楽しむことができる。ミューズを訪れる際には、ぜひ散策してみてください。	8
⑳	ところざわ サクラタウン	株式会社KADOKAWAが運営する複合文化施設で、書籍製造・物流工場やオフィス、イベントスペース、ショップ&レストラン、書店などがある。(JR武蔵野線;東所沢駅より徒歩約10分)	4
㉑	所沢市を拠点とする 地元企業の産物 「地のもの」	所沢市には、日本三銘茶のひとつ「狭山茶」のほか、さといも、にんじん、ほうれん草などの生産、焼き団子や手打ちうどんといった食文化が根付いている。これら地域で愛される産物とコラボレーションしたイベントを開催していく。	6
㉒	所沢ゆかりの アーティスト	所沢市に住んでいる(た)、学んでいる(た)、働いている(た)など、所沢市とかかわりがあるアーティストのこと。	11

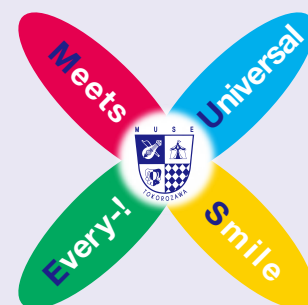
	用語 (五十音順)	説明	掲載 ページ
②3	日本の伝統芸能	西洋文化が入ってくる前、日本に古くからあった芸術と技能のこと。古来より受け継がれる数ある芸能の中から、ミュージズでは「寄席」「能楽」「文楽」などを実施している。	6
②4	能楽ワークショップ	能楽師が指導する「仕舞」や「謡」の体験講座。講座を通して能を身近に感じることができる。	12
②5	廃棄物	いわゆる「ゴミ」と呼ばれる廃棄物には、大きく「一般廃棄物」と「産業廃棄物」がある。「産業廃棄物」とは法令で定める20種類(汚泥、廃油、金属くず等)のこと。ここでは「産業廃棄物」以外のものをいう。	7
②6	PV	 <p>プロモーションビデオ (promotion video) の略称で、宣伝・販売促進用のビデオのこと。ミュージズでは、特徴ある3つのホールのほか、自然豊かな屋外での撮影も可能である。冬のイルミネーションの輝きの中での撮影もお勧め。</p>	5
②7	舞台芸術	演劇やミュージカルなど、「舞台」の上で実施される芸術のこと。	3
②8	プライオリティ ゲスト研修	ミュージズで、誰もが安心して居心地よくアートを楽しめるよう、車椅子や白杖利用者などへの適切な声かけや案内方法などを学ぶ研修。	12
②9	フルーツ講座	所沢市内の世界的フルーツメーカー「ムラマツフルーツ」の講師による初心者向けの講座。	12
③0	ホール探検	小中学生を対象としたミュージズ内を探検するツアー。ホールの裏方の仕事を見学・体験できる。	4
③1	ミュージズ	<p>正式名称:所沢市民文化センター 1993年11月1日開館。開館以来(公財)所沢市文化振興事業団が管理運営し、2023年には30周年を迎える。特徴的な3つのホールのほか、展示室、会議室、練習室、レストランなどを有する複合文化施設。</p> <p>①アークホール(2,002席)… シューボックス型のシンフォニーホール。パイプオルガンを備える。</p>  <p>②マーキーホール(798席)… 馬蹄形の演劇ホール。プロセニウムステージ(観客席と舞台が額縁型に区切られたステージ)。オーケストラピットを備える。</p>  <p>③キューブホール(318席)… 室内楽を主目的としたサロン風のホール。</p> 	3

	用語(五十音順)	説明	掲載ページ
③②	ミュージアムが世界に誇るパイプオルガン	アークホールに設置されたオーストリア・リーガー社製の日本最大級のパイプオルガン。ホールを包み込むような、暖かく荘厳な音色を聴くことができる。パイプ数:5,563本。ストップ数:75。	5
③③	民族芸能	様々な民族や地域の中で伝承されてきた演劇・舞踊・音楽などの芸能のこと。ここでは、主に日本国外で根付いている伝統的な芸能のことをいう。	6
③④	ムラマツフルーツ	所沢市内に本社・工場がある世界的なフルーツメーカー。社名:株式会社村松フルーツ製作所。	4
③⑤	メンバーズ倶楽部	ミュージアム主催事業チケットの優先予約・割引販売などが利用できる有料の会員制度で、約4,700人の会員を有する。	8
③⑥	ワークショップ	参加者が主体的に体験しながら学ぶ講座のこと。	12

## ロゴマークについて

所沢市は、日本の航空発祥の地です。

ロゴマークは、4つの基本方針を4枚のプロペラに見立て、ミュージアムが軸となって、大空に舞い上がり、地域全体に芸術文化をお届けすることをイメージしています。



色のイメージ



ミュージアム周辺の豊かな自然をイメージしています。



2022年 3月発行

発行 **公益財団法人所沢市文化振興事業団**

〒359-0042 埼玉県所沢市並木一丁目9番地の1

TEL.04-2998-6311 Fax.04-2998-6566

URL. <https://www.muse-tokorozawa.or.jp>